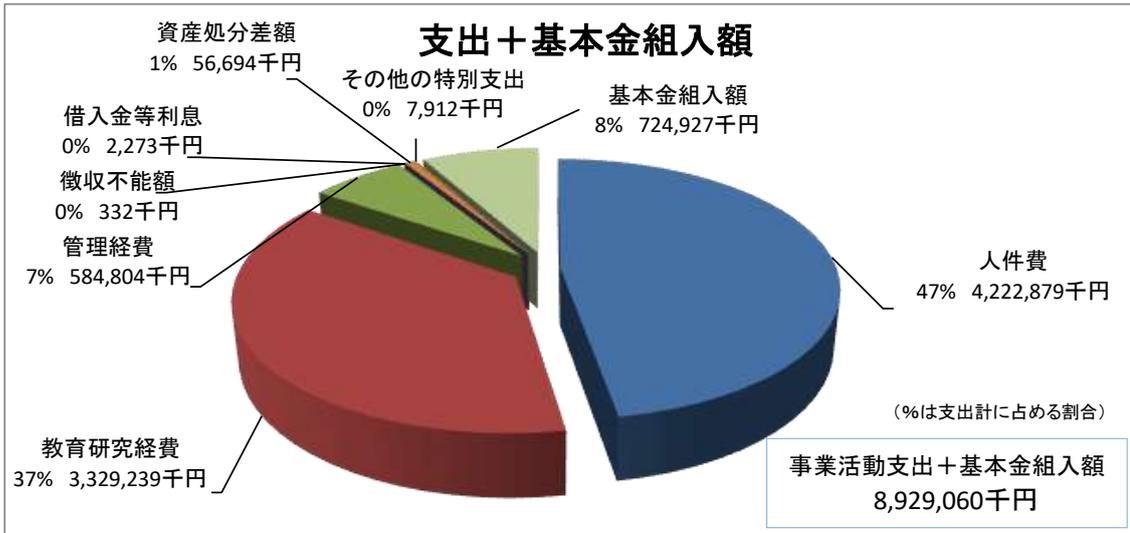
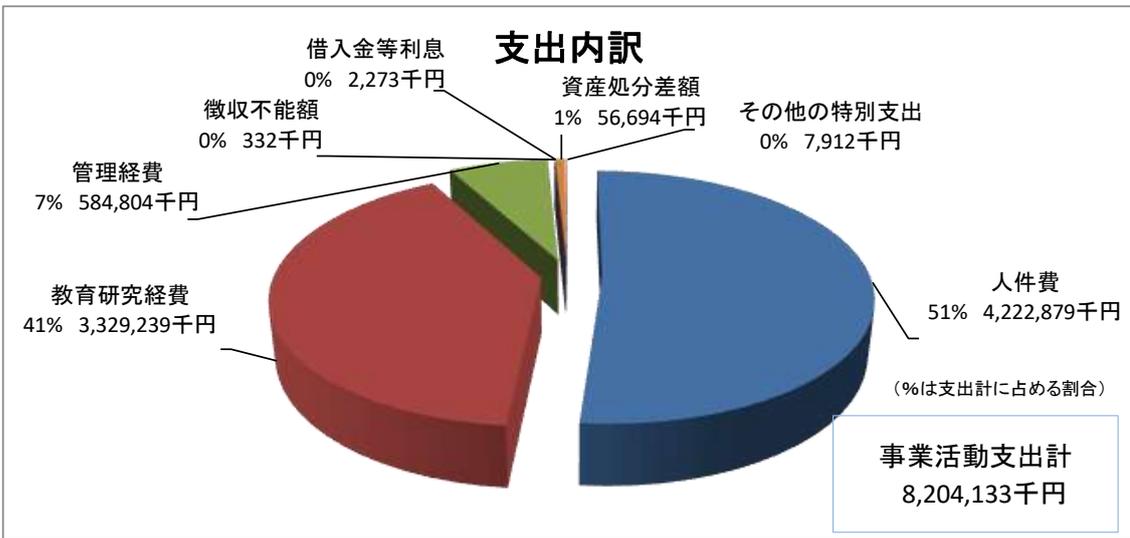
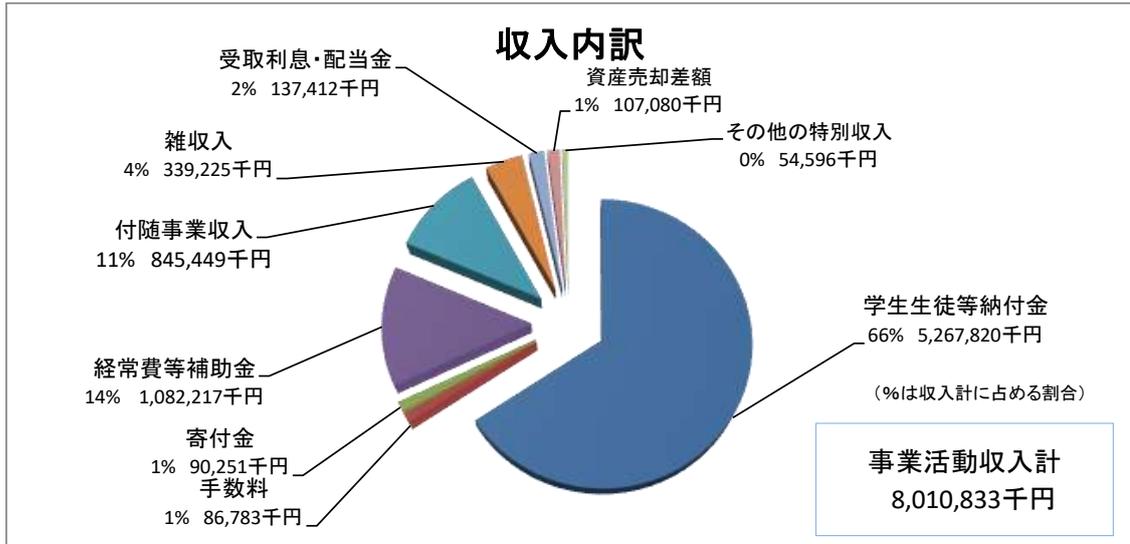


2022年度事業活動収支計算書 (学園全体)

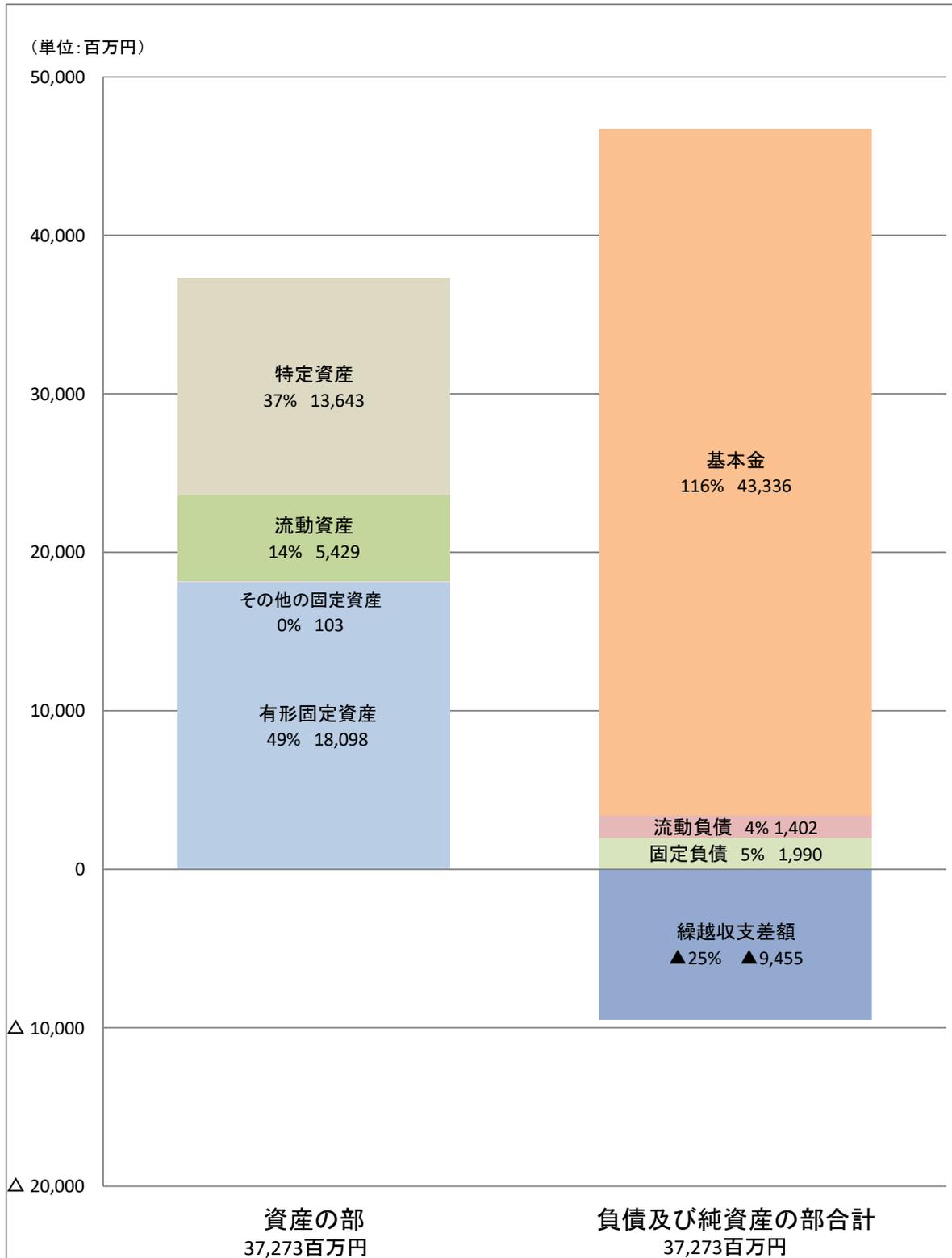


学園全体の事業活動収入の合計は8,011百万円であった。うち66%の5,268百万円が学生生徒等納付金、14%の1,082百万円が経常費等補助金、11%の845百万円が付随事業収入であった。

学園全体の事業活動支出の合計は8,204百万円であった。うち51%の4,222百万円が人件費、41%の3,329百万円が教育研究経費、7%の584百万円が管理経費であった。

事業活動収入の合計から事業活動支出の合計を差し引いた基本金組入前当年度収支差額は▲193百万円となり、事業活動収支差額比率は ▲2.4%であった。

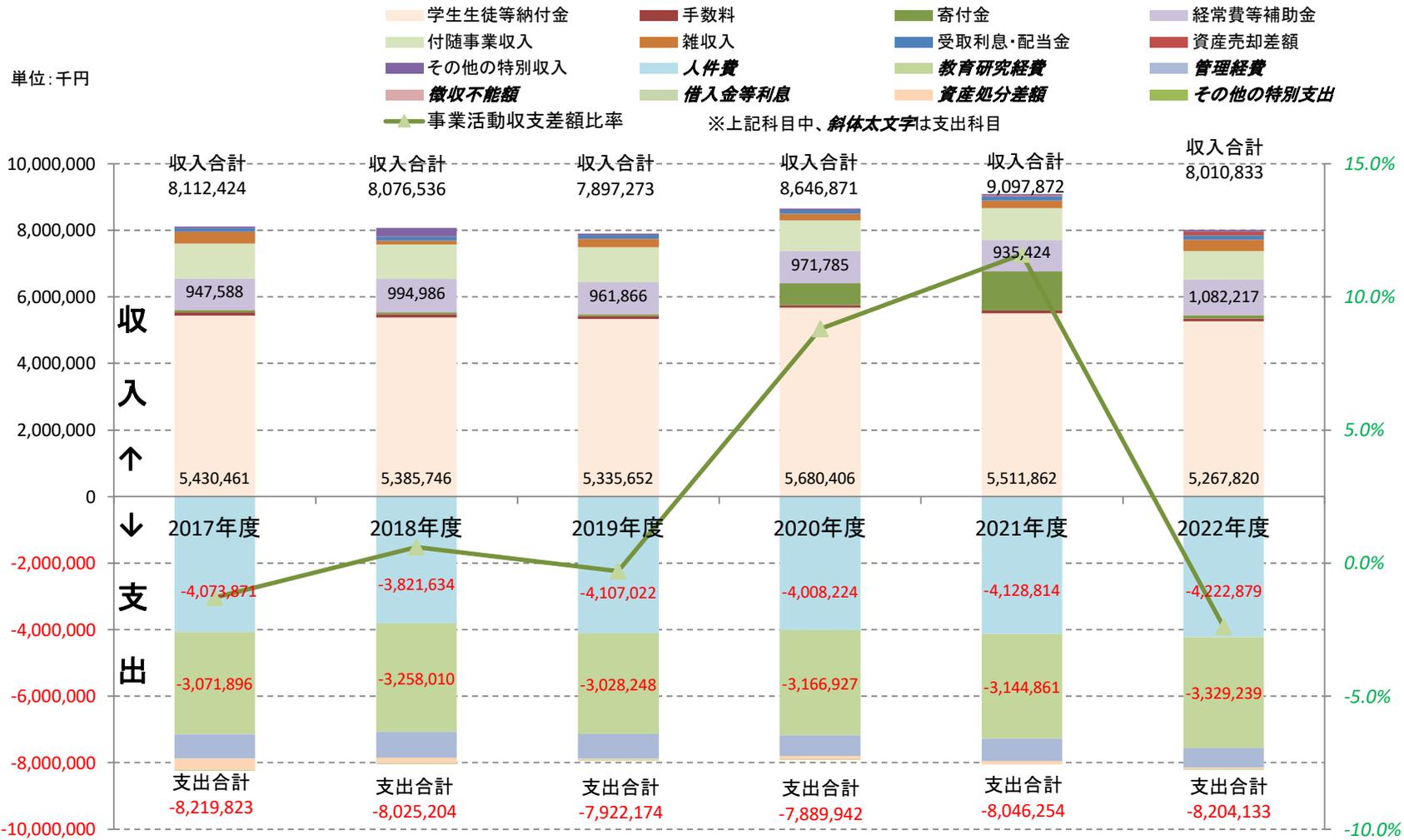
2022年度貸借対照表 (学園全体)



学園全体の総資産額は37,273百万円であった。うち49%の18,098百万円が有形固定資産、37%の13,643百万円が特定資産、0%の103百万円がその他の固定資産、14%の5,429百万円が流動資産であった。

学園全体の固定負債は5%の1,990百万円であった。流動負債は4%の1,402百万円であった。基本金は116%の43,336百万円であった。繰越収支差額は▲25%の▲9,455百万円であった。

事業活動収入と事業活動支出の推移(学園全体)



学園全体の2022事業活動収入の合計は、前年比 1,087百万円減(▲11.9%)の8,011百万円となった。主な増減内容は、経常費補助金147百万円増、雑収入111百万円増、資産売却差額74百万円増となったが、学生生徒等納付金244百万円減、寄付金1,085百万円減、付随事業収入112百万円減となった。

学園全体の2022事業活動支出の合計は、前年比 158百万円増(2.0%)の8,204百万円となった(グラフ上は支出をマイナス表示としている)。主な増減内容は、人件費94百万円増、教育研究経費184百万円増、管理経費95百万円減、資産処分差額33百万円減である。この結果、基本金組入前当年度収支差額は前年比1,245百万円減の▲193百万円となった。